

現状・課題

農林水産部企画調整室
076(225)1612

○農林水産業で**広範な範囲で甚大な被害**が発生

(主な被害) 農業：農地(41件)、農道(73件 中能登農道橋(当面の間、通行止め))

※判明分 ため池(104件)、国営干拓地(河北潟、邑知潟、柴山潟)

畜産：断水(43件)、施設損壊(43件)

水産：漁港(58港 外浦地域で地盤隆起)、漁船(172隻以上)

⇒ ため池や山腹など**危険度の高い**ところから**優先的に調査・応急対応**

- ・輪島市、珠洲市、能登町以外は完了
- ・上記市町においても、避難所近くのため池、被害通報箇所は点検・対応済み



ため池堤防の崩壊
(輪島市小伊勢)



山腹崩壊
(珠洲市正院町川尻
正院小裏山)

○避難をはじめ自らの生活場所の確保、ライフラインの復旧優先

⇒ 被害を確認できない被災者が多く、全ての調査が出来ていない

被害の全容把握に時間を要する

地震後の動き

<被災農家へは**出来ることから支援**>

- 断水や停電が発生した畜産農家への水・電源の確保、餌などの供給継続
⇒ 内灘町以北の進入可能な70戸で対応継続中
- 漁港が損傷したため、県漁協と協力し、他市場への配送、氷や給油所の確保
⇒ 他市場へ陸送し氷を積み帰る仕組みを構築、七尾などに給油場所を確保
- 漁港の早期復興に向けた、他県や関係団体の協力による現地調査
⇒ 15日～：七尾市、16日～：穴水町、17日～：能登町

生産者も**再開への意欲は衰えていない**

- 能登牛、のとてまりの一部で**出荷を再開**
- 準備ができた漁船から**漁を再開**
- 大きな被害を受けながら、被災者のお世話をを行い、さらに**営農意欲を示す**農家も確認



定置網の再開（七尾市）

農林水産業の創造的復興に向けて

- 農林水産業は、**能登の基幹産業**
(人口の1割が就業)



農林水産業の復旧なくして、能登の創造的復興はない

- 震災前から高齢化・離農など厳しい状況 (県全体の課題)



震災を機に**厳しい状況が加速化** ⇒ あらゆる対策を総動員
(まずは、被災者ニーズの把握)



農林水産業の創造的復興に向けて

復旧・復興のイメージ

① 営農再開などへの意欲は失われていない

⇒ まずは、**春の営農に向けて**、出来ることから復旧支援

② 世界農業遺産、トキ放鳥など**能登の強みを活かす**

⇒ 能登へ里山里海の風景や人々の営みのイメージ

③ 震災前からの**課題を解決しながら生業を再生**

⇒ 大区画化、スマート農業による効率化、農地集約など

④ **前例にとらわれない強力な支援**

⇒ 営農再開意欲を喚起する使い勝手の良い支援を実施

⑤ 生産を支える**人手の確保**

⇒ 能登農業ボランティア（仮称）制度の創設など

創造的復興

（国・関係団体と連携）



能登への定住継続